

消える作品、 残る技術。

建物の建築で重要な足場だが、建物の完成と共に「作品」は儼くも消える運命。このことを噛み締めながら働くことが私たちの仕事である。しかし仕事をこなすと残るものがある。現場で働く人が快適に動ける安全な足場を設置する技術。こうして日々十分な施工スキルを身に付けていくのである。



変わらぬ足場の重要性、 変わる足場業界。

古代エジプトのピラミッド建設でも使用されていた足場。古くから建物を建築する際の足場の役割は今も変わらない。
一方、建設現場。世間的に方々が悪かったり怖いというイメージ。山長リースは、そんな足場業界を変えようと様々なことを実践している。例えば、職人は全て正社員、作業は全てチーム制、最新技術を積極的に取り入れる。一緒に業界の変革を体感しないか！



SPIRIT OF TEAMWORK



情 熱 を



TOPIC:1

ヤード (置場)

ヤードとは足場の部材を置いておく場所です。ヤードは部材の出入りが激しいため、整理整頓がしっかりしていないと希望の商品を思い通りに出せません。ヤードの管理は重要な業務の一つです。



一番やりがいを感じたのは、第二ヤードが新設された時、弱冠21歳の私に管理を任せられたことです。仕事は困難の連続でしたが、回りの先輩や仲間にも助けられ、なんとか乗り切りました。機材部は全ての機材を覚えるのが大変です。また部材の整備やフォークリフトの運転も慣れるまでは大変でしたが、今では後輩の育成も任せられ、一段と自分を磨かないといけないと思っております。みなさんにはもっと仮設業界を知ってもらいたいです。きっと想像していたものとは違う世界が展開しています。一緒に建設業界を盛り上げましょう。

物心ついた頃からサッカーを始めて早20年、常に身体を動かすことが大好きで、この仕事に出会いました。サッカーには過度の筋トレは必要ありません。足場業界も似たようなところがあります。私の所属する機材部は足場部材の管理ですが、ただ単に入出荷するだけでなく、ドライバーさんが下ろしやすいように、現場の方が効率よく使用できるように順番を考え、荷姿を綺麗に見やすくすることが重要です。チームメイトの動きを読んで頭を使い綺麗に巧みに動く、サッカーに通ずる感覚です。

綺麗で 安全がモットー

機材部

池山 太一 (23)

TAICHI IKEYAMA



Q 好きな部材は？

私は足場部材の中で「支柱」が一番好きです。全てを支えるというところがいいですね。

爽
快
に



TOPIC:2

次世代 Iq システム足場

足場は一般的にクサビ式足場が広く使用されています。しかし近年、このクサビ足場を上回る作業効率と安全性を確保した次世代 Iq システム足場が登場、山長リリースではいち早くこの新技術を導入し作業員の負担を減らし、安全性を高めています。



工
事
部

増井 凱也 (26)

KATSUYA MASUI

心地良い、
プレッシャー



高層ビルで、腰に様々な工具をぶら下げ、連係ブレイで神的な業務を行う。こんな高職人のカッコイイ姿を見てこの業界に入りました。
最初の高所作業では、それほど恐怖心は無かったです。高いところは大好きで、自信過剰なところがあつたかと思いますが最近は仕事に恐怖心を持たないと危険だということを肝に銘じています。仕事場での安全対策が最も重要だと認識しています。事実、職場は比較的安全だと思っています。
この会社は若い人に仕事を任せてもらいやすい。私も職長（現場を束ね指示を出す者）デビューしました。今までは言われた事をやれば良かったのですが、今は図面を見ながら部材を必要数量出し建築工程どおり進める、心地良いプレッシャーの中、業務を行っています。足場というのはなかなか設計図どおりに行きません。自分で持ち出した部材を現場で組んだ時にピタッと合うと気持ちがいいですが、合わない他の人に迷惑が掛かってしまい厳しいです。綿密な計画と現場での柔軟性、その両方が求められています。師匠でもある先輩に少しでも近づくこと、それが私の目標です。



Q 好きな道具は？

私の好きな道具は「シノ」です。現場のことを知り尽くす尊敬する先輩が「大抵のことはシノ一本でできる」と教えてくれました。

会社選びは人生を決める、 自ら決せよ。

私たちの山長リースは、40名程度の小さな企業です。しかし建設関連の総合レンタルサービス業「マツオカ建機株式会社」のグループ企業の一員として独自の発展を遂げるとともに、グループ企業がそれぞれの専門領域を発揮し支えあうことで、お客様のトータルなご要望にもスピーディにお応えできる体制を整えています。

近年、建築需要は回復傾向ですが、足場を設置する20代から30代の建築業従事者の減少が高く、慢性的な人手不足になっているため、新しく業界を目指す方を大々的に求めています。

以前の職場は、親方的な職人や力自慢の職人が荒々しく働いていました。そして時代が進行し、建築業界にも新技術が導入され、安全対策が重視されるようになると、これまでの職人像ではなく、最先端技術を理解し構築でき、チームワークで動き、現場をマネジメントできる人間性あふれる人材が必要となりました。

私が思うこの業界で成功する人は「昨日より今日、今日より明日を大切にする人」です。そして、当社で働く社員の明日の幸せを大切に、それが私の使命です。

会社選びは人の人生を左右する大切なことです。ぜひ自分で見て、聞いて、話して、山長リースという会社を知って頂ければ幸いです。

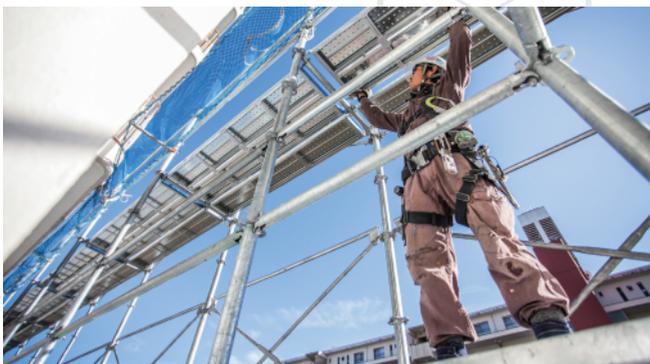
代表取締役社長

松岡賢



経営理念

身近な便利屋に徹し
常にベストサービスを提供し続ける事により
お客様の満足・信頼・絆を確立する。
会社発展と建設業界地域社会に貢献し
社員の幸福を実現する。



行動指針

「全力の精神」により、次の行動指針8カ条を示す

- 第1条 私たちは、社員全員の人間性を各自が尊重し、活力ある職場創りを全員で実践します
- 第2条 私たちは、お客様に対して、高い水準で均一化された安全で安心な資材と架け払いサービスの提供を行います
- 第3条 私たちは、安全で働き易い職場環境創りを各自が率先して実践すると共に、仕事を通じて自己啓発をします
- 第4条 私たちは、人との絆を大切にし、お客様との絆を大切にします
- 第5条 私たちは、社員一人一人が、誠意ある対応、熱意ある行動を持って働きます
- 第6条 私たちは、社員全員の物心両面の豊かさを追求すると共に、地域社会に貢献します
- 第7条 私たちは、地域に密着し、地域との交流を大切にしながら営業戦略を実践します
- 第8条 私たちは、どんな時も常に全力の精神と経営理念、経営方針を理解した行動をとります

経営方針・キャッチフレーズ

ホスピタリティマインドを持って、壁を取り払おう！（仕事・部署・個人）

ビジョン（当社が描く理想的な状態）

みんなで一緒に成長しよう！

ミッション（当社にとって重要な任務）

災害ゼロ！誰もが安心して安全に使える足場を提供する事！

社是・経営姿勢（当社にとって根本となる考え方）

全力 I DO MY BEST

私たちは、人との絆を大切にし、お客様との絆を大切にします！
社員一人一人が仲間同志とコミュニケーションを積極的に行い、
誠意ある対応、熱意ある行動を持って働きます！
私たちは、どんな時も足場の便利屋として、常にベストサービス
を提供し続けます！

